



# 若葉区地域福祉計画 推進協議会だより 第4号

平成19年 3月14日発行  
編集：若葉区地域福祉計画  
推進協議会事務局  
若葉区貝塚町1258-20  
(若葉保健福祉センター内)  
Tel 043-233-8572

## 第四回 若葉区地域福祉計画 推進協議会開催

第四回若葉区推進協が、2月17日(土)に開催されました。今回は、地域福祉活動状況として、池野委員(下総精神医療センター)家族会「たけの子会」より現状や活動概要、精神障害者を抱える家族の状況や課題などの説明をお聞きしました。また、長久保委員より「ローズタウン相談支援体制づくりに関するアンケート調査」に基づく地域福祉の取り組みについて報告がなされました。続いて、18年度の総括と19年度の方向性について、質疑と意見交換が活発に行われました。

地域福祉パイロット事業については、8件の追加申請と4件の活動についての報告がありました。申請事業の内容は裏面に掲載しています。

皆様からのご意見、ご感想や取り組みの情報等を、引き続きお寄せいただければ幸いです。

※次年度第一回推進協は5月の下旬に予定しておりますが、詳細につきましてはお問い合わせください。



若葉区地域福祉計画では、計画推進のための具体的な取り組みの内容として「課題解決に向けた29の提案」が示されています。今回は、7～11の提案を紹介します。

### 若葉区地域福祉計画 基本方針(5つの仕組み)

仕組み1：だれもが顔見知り、交流とふれあいの仕組みをつくりましょう

仕組み2：あなたもわたしも地域の一員、身近な支えあいの仕組みをつくりましょう

仕組み3：備えあれば憂いなし、安全と見守りの仕組みをつくりましょう

仕組み4：必要な情報が行き渡り、気軽に相談しあえる仕組みをつくりましょう

仕組み5：世代を超えて、ともに学び合い参加できる仕組みをつくりましょう

### ☆方向性4 身近なところから支えあいの機運を高める

住民自ら地域の生活課題を解決していこうという共通認識を醸成し、身近な助けあいのシステムをつくるための手がかり、きっかけづくりとなる取り組みの提案です。

#### 提案(7) 仕組みづくりの啓発活動

(助けあいシステムへのとっかかり施策として)

○主に市社協や行政による地域福祉の啓発活動を展開しながら、一人ひとりの身近な助けあいへの関心や意識を高めていきます。

- ・チラシや市政だよりなどによる地域福祉に関する広報
- ・市社協等での講習会、勉強会(先進地域の助けあい事例紹介等も含む)
- ・町内自治会等での地域福祉に関する話し合い

#### 提案(8) 活動の中核となれる人材の発掘

○区内に居住する各種の福祉関係の専門職やことぶき大学などの生涯大学の修了者、ボランティア経験者などから希望者を募り登録(人材バンク)します。

○特に定年退職者などは、有力なサポーターとして今後期待されます。

#### 提案(9) 「わたしたちのまちの福祉を考える会」(仮称)の設置

○例えば、町内自治会内の福祉課題に問題意識をもって、話し合う仲間づくりを推進します。町内自治会での福祉活動の一環として取り組む場合は、総会等で承認を得る必要があります。

○地域福祉を実践している先進事例の勉強会、見学会などを開催します。

○住民の福祉ニーズを把握し、私たちのまちに見合った相互支援システムをつくります。

### ☆方向性5 支えあうシステムをつくる

高齢者、児童、障害者に関わる諸問題が増える中、世代やハンデを超えて相互に支援する仕組みをつくり、コミュニティの再構築を図るための提案です。

#### 提案(10) 助けあい支えあいシステム

○現在、若葉区の一部で実施している助けあい支えあい組織を参考にしながら、日常生活全般の助けあいシステムをつくります。(買い物、外出、通院、庭の手入れ、ちょっとした大工仕事、ごみ出し、話し相手、よろず困りごと相談、安否確認・・・等)

○初期の段階では、担い手となる町内自治会をはじめ各種団体での啓発、勉強会、ニーズの把握などに努め、共通認識の醸成を図ります。

○先行事例の学習会や、相互支援組織の立ち上げを行い、試行実施をします。

○いくつかの先進モデル地区を設定し、実践活動を開始します。

#### 提案(11) 地域でできる介護予防

○地域住民が介護予防に関心を持ち、意識し合い、声をかけ合い、介護予防プログラムに参加します。

○世代間交流も取り入れ、介護予防を地域の課題として、町内自治会などでも取り組みをすすめます。地域で行われている介護予防教室などの情報を提供します。





# 推進協トクメン

平成18年4月より設置されている「あんしんケアセンター」について、最近、問い合わせが増えています。今回は、簡単な概略について説明します。

「千葉市あんしんケアセンターってどんなところ？」  
 地域で暮らす高齢者のみなさんを、介護、福祉、健康、医療などさまざまな面から総合的に支えるために次のような業務を行っています。

## 自立して生活できるよう支援します

\*千葉市あんしんケアセンターで介護予防プランを作成した方は、市の介護予防事業を利用できます。  
 \*要支援1.2と認定された人は、介護保険の介護予防サービスを利用できます。

## みなさんの権利を守ります

\*高齢者のみなさんが安心していきいきと暮らすために、みなさんの持つさまざまな権利を守ります。成年後見制度の紹介や、虐待防止のための支援や、消費者被害などの相談に応じます。

## なんでもご相談ください

\*高齢者のみなさんやその家族、近隣に暮らす人の介護に関する悩みや問題に対応します。

## さまざまな面からみなさんを支えます

\*みなさんを支える地域のケアマネジャーの指導や支援のほか、高齢者のみなさんにとつてより暮らしやすい地域にするため、さまざまな機関とのネットワーク作りを力を入れます。

### お問い合わせ先

- \*シャローム若葉  
住所: 貝塚町 1223-4  
電話: 043-214-1841
- \*ちば美香苑  
住所: 佐和町 322-88  
電話: 043-228-7570

## 地域福祉パイロット事業 ー平成18年度 若葉区内の事業一覧ー

1年間にわたり千葉市内各地でパイロット事業が実施され、市内全体の申請件数は合計63事業(45地区部会)となりました。そのうち、若葉区からの申請は15件あり、区内にある12の地区部会全てがこの事業に取り組みました。地域住民の交流や福祉活動への関心をもつきっかけとなる事業が多数実施され、今後の地域福祉推進活動の基盤作りにつながる大きな成果がありました。

No.	地区部会名	事業名	概要
1	御成台、千城台西・北	地域ふれあいポスターコンクール	あいさつ運動などをテーマに約300点の応募あり。
2	都賀	地域の防災力を高める研修事業	近隣住民の防災の知識を深め、地震体験等を行う。
3	若松	地域・親子ふれあい活動事業	放課後児童の遊び場、地域住民との交流の場を作る。
4	千城台東南・金親	認知症予防講演会	認知症に対する知識を深め、日常でできる予防法を紹介。
5	桜木	生活習慣病予防と健康な体づくり研修事業	介護が必要となる前の年代からの介護予防講習会開催。
6	更科	親子で凧作り・凧揚げふれあい事業	伝統的な遊びを通じ、住民同士の交流を図る。
7	若松	新春3世代フォーラム 2007 in 桜木	餅つき、昔遊び、昔語りなどを通じて子、親、高齢者それぞれの世代の交流を図る。
8	大宮	ローズタウン「よろず相談」事業	福祉ニーズを把握し、協力者を募り、住民の要望に応じてちよつとしたお手伝いや相談支援を行うための組織を立ち上げる。
9	貝塚	貝塚地区ふれあい芋煮会	手作りの芋煮、体操や輪投げなどを通じ、住民同士の交流の場をつくる。
10	小倉	認知症予防講演会	認知症に対する知識を深め、日常でできる予防法を紹介。
11	白井	地域交流会～白井小ふれあい活動～	小学校を会場に小学生と地域住民の異世代間の交流を図る。
12	小倉	黄門さまに学ぶ老後の生きがいづくり事業	楽しく、ためになる黄門様の知恵を学び、老後の活力とする。
13	御成台、千城台西・北	地域みんなであのしく“心わくわく身体いきいき体操”事業	子どもも大人も高齢者も楽しめる健康体操教室開催。
14	加曽利	福祉ボランティア活動と福祉相談のネットワークづくり事業	近隣施設との交流、ボランティア活動を通じた住民同士の交流を通して、地域内の繋がりを強める。
15	坂月	坂月小 花とこころの通路づくり事業	小学生と地域の大人が花の苗の植え付け作業を通じて交流を図る。中学生ボランティアも参加。

各地区で行われた事業を参考にし、地域の福祉推進のために役立てていただければ幸いです。  
 各地区での事業実施状況については、右記までお問い合わせください。

千葉市社会福祉協議会 若葉区事務所  
 電話: 043-233-8181  
 FAX: 043-233-8171